

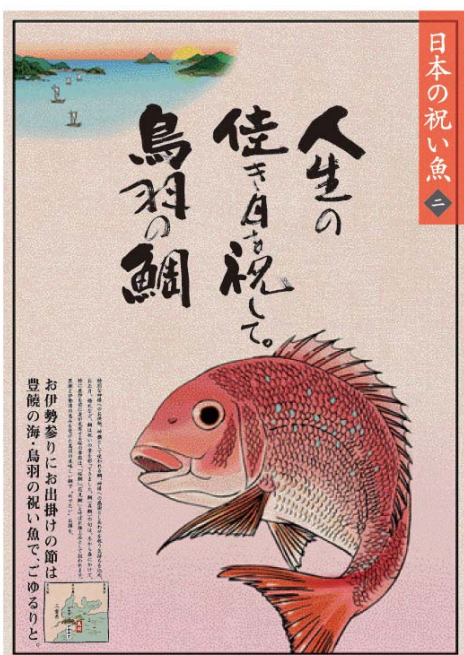
「日本の祝い魚」の ポスターが完成しました

恋する鳥羽

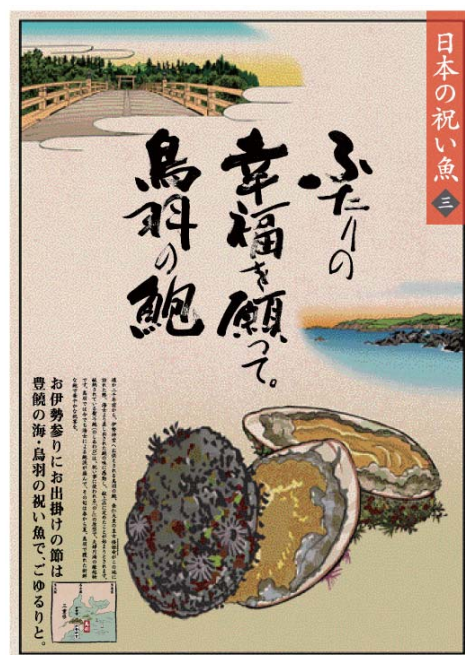
観光課観光振興係 ☎ 1157



伊勢えび（秋）



鯛（春）



鮑（夏）

長い髭と腰の曲がった姿から、長寿を祝う縁起物とされてきた伊勢えび（秋）、祝いの席には欠かせない鯛（春）、熨斗鮑として、伊勢神宮の神事に用いられる神饌であり、長寿の縁起物でもある鮑（夏）、祝いの要素を備えたこの三つの海の幸を鳥羽市では「日本の祝い魚」とし、PRしていきます。

今回、日本の祝い魚3種を浮世絵タッチのイラストで表現したPRポスターが完成しました。今後、平成25年の伊勢神宮式年遷宮に向けて、鳥羽の年間を通した食の魅力を、首都圏をはじめ、関西・東海エリアにおいてPRしていきます。

～鳥羽市と近鉄が春の観光誘客でタイアップ～

「日本の祝い魚 第二弾 鳥羽に“祝泊旅”しタイ！キャンペーン」を実施します！

鳥羽市では、平成23年3月の東日本大震災の影響による、市内観光客・宿泊客の減少に対応すべく、平成23年7月から、近畿日本鉄道株式会社とタイアップし、鳥羽市への誘客に取り組んできました。

このたび、近畿日本鉄道株式会社とタイアップした3回目のキャンペーンとして、日本の祝い魚「鯛」が旬を迎える平成24年3月から4月にかけて、「日本の祝い魚 第二弾 鳥羽に“祝泊旅”しタイ！キャンペーン」を実施し、鳥羽への春期宿泊誘客を図ります。キャンペーン実施にあわせて、鳥羽の「海の幸」である海藻類を“真珠の海七草”と総称したPRもスタートします。

期間中は、鳥羽市内で“鯛”および“真珠の海七草”に関するサービスやイベントを展開し、春の食の魅力を体感いただける機会とします。



キャンペーンポスター

<http://www.koitoba.com/sht/>

恋する鳥羽

検索